

多様な「場」づくりから まちの活性化を考える

～包括的な地域経営と公共空間利活用～

今年度も県、市町村、企業、NPO、大学等の協働による政策研究がキックオフ！
政策研究のテーマは、「起業」「働き方」の視点を取り入れ都市計画や福祉等から横断的に
研究する「持続可能な郊外住環境実現プロジェクト～空き家、高齢者、働き方から考える
～」と、社会実験を行いながら公共空間の利活用のあり方を研究する「公共空間の利活用
による地域活性化プロジェクト～公民連携で多様な『場』を作るには～」。
研究のスタートにあたり、どなたでも参加いただけるセミナーを開催します！

2017 5. 18 (木)

9:45～12:00 開場9:15

埼玉県県民健康センター 2階大ホール
さいたま市浦和区仲町3-5-1

基調講演 | 10:00～11:00

「パブリックスペースの 利活用の戦術と政策 -まちの価値を高めるプレイス・ マネジメント-

いずみやま るい

泉山墨威氏

東京大学
先端科学技術研究センター
助教
一般社団法人ソトノバ
共同代表理事／編集長
アーバンデザインセンター
大宮 | UDCO ディレクター



研究コーディネーターによる講演 | 11:05～12:00

「持続可能な郊外住環境の
実現のために」

ふじむら りゅうじ

藤村 龍至氏

東京藝術大学
美術学部建築科
准教授
RFA主宰

「公共空間利活用による
地域活性化のために」

うちだ なおみ

内田 奈芳美氏

埼玉大学
人文社会学研究科
准教授

- 対象 | 県・市町村等の職員、企業、NPO、大学関係の方をはじめ、ご関心のある方 **どなたでも！**
- 定員 | 150名(先着)
- 参加料 | 無料
- 申込方法 | メール又はFAX(裏面参照)
※定員に達し、ご参加いただけない場合のみ、ご連絡します。
- 申込期限 | 5月15日(月)
- お問い合わせ | 政策研究担当 / Tel 048-664-6685

Time Table

9:15	開場
9:45	開会
10:00 11:00	基調講演 「パブリックスペースの利活用の戦術と政策 -まちの価値を高めるプレイス・マネジメント-」 泉山 壘威 氏
11:05 12:00	研究コーディネーターによる講演 「持続可能な郊外住環境の実現のために」 藤村 龍至 氏 「公共空間の利活用による地域活性化のために」 内田 奈芳美 氏
12:00	閉会

13:00 | 16:45 **産民学官・政策課題共同研究 第1回研究会** (グループディスカッションなどを予定)
 ※ どなたでもご見学いただけます。



講演者 Profiles

いずみやま るい
泉山 壘威 氏
 東京大学 先端科学技術研究センター 助教
 一般社団法人ソトノバ 共同代表理事/編集長
 【略歴】
 1984年生まれ、埼玉県本庄市育ち。2015年、明治大学大学院博士後期課程修了、博士(工学)。2016年、明治大学理工学部建築学科助教、2017年より東京大学助教。専門は都市経営・エリアマネジメント、公共空間マネジメント。



ふじむら りゅうじ
藤村 龍至 氏
 東京藝術大学 美術学部建築科 准教授
 RFA主宰
 【略歴】
 1976年東京生まれ。2008年東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。2005年より藤村龍至建築設計事務所(現RFA)主宰。2010年より東洋大学専任講師。2016年より東京藝術大学准教授。



うちだ なおみ
内田 奈芳美 氏
 埼玉大学 人文社会学研究科 准教授
 【略歴】
 2004年ワシントン大学修士課程修了、2006年早稲田大学大学院博士課程修了。博士(工学)。専門は、都市計画・まちづくり。金沢工業大学環境・建築学部講師などを経て、現職。



産民学官・政策課題共同研究とは…
 県・市町村・企業・NPO及び大学等の協働による「政策研究」です。様々な主体が集まり、埼玉の未来を共に考えています。
 産民学官それぞれの主体が持つ人材や情報、ノウハウ等を活用、組み合わせ、地域課題の解決に真に役立つ政策提言を行います。(多様な主体の連携による新たな取組や行政の政策立案等を支援します。)
 また、研究を通して、企画力や課題解決力等に優れた人材の育成を目指します。

【申込み先】 電子メール : jinzai03@hitozukuri.or.jp / FAX : 048-664-6667

産民学官・政策課題共同研究 オープニングセミナー 申込書(5/15締切)

氏名	所属	役職
電話	E-mail	
氏名	所属	役職
電話	E-mail	